



社協だより

shakyo
nformationVOL.
105

編集・発行 社会福祉法人 袖ヶ浦市社会福祉協議会

〒299-0256 千葉県袖ヶ浦市飯富1604 袖ヶ浦市社会福祉センター内(袖ヶ浦公園前)
☎0438-63-3888 ㊟0438-63-0825HP <http://www.sodegaura-shakyo.jp>

ボランティア情報専用携帯サイト

<http://www.sodegaura-shakyo.jp/mobile/>

第4回 袖ヶ浦市地域福祉フェスタ

～市民皆が支えあい一人ひとりが安心して
健康やかに暮らせるまちをめざして～

テーマ 『地域のきずな』
～親子で福祉について考えよう～

日時 平成23年10月16日(日)
時間 午前9時30分～午後4時
会場 平川公民館
主催 袖ヶ浦市社会福祉協議会
協力 中富地区社会福祉協議会
袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会
袖ヶ浦市社会福祉施設等連絡協議会

本年度も**スタンプラリー**を実施します。
全部のスタンプを集めると
景品がもらえるよ!

※参加するためには、ペットボトルのキャップ
1個以上が必要です。

当日の予定
＜午前(お祭りの部)＞
9:30～ 各団体発表等
＜午後(式典の部)＞
13:30～ 各種表彰等
14:30 記念講演/講師 尾崎 洋二氏
(仙台リスキママネジメント主宰)
演題:「大震災を乗り越えて
今考える、今つながる」

スタンプラリーや竹とんぼ作り、おもちゃ病院
袖ヶ浦によるおもちゃ修理(部品代は実費負担、
300円程度)など、ご家族で楽しめる企画をた
くさん用意して皆様のお越しをお待ちしていま
す。詳細は次号の社協だよりで掲載します。
問合せ先 社会福祉協議会 ☎63-3888

平成23年度 第3回 袖ヶ浦市社会福祉協議会への寄付

みなさまの善意を大切にし、
福祉事業に役立てさせていただきます。
期間:平成23年7月16日～8月15日

氏名(敬称略)	金額(円)
積田 圭一郎	50,000

※平成23年度4月からの累計額は647,954円です。

有料広告募集します

社協だより、社協ホームページに貴社の広告
を掲載しませんか。社協だより5,000円～です。
詳細はお問合せください。
社会福祉協議会 ☎63-3888

赤い羽根共同募金

10月1日～12月31日

今年も赤い羽根共同募金が始まります。
ご寄付いただいた募金は、敬老会や障がい
者のための行事、福祉団体の助成等、市内の
地域福祉推進のために使われます。
～皆様のご理解、ご協力をお願いいたします～

第4回 東日本大震災義援金報告

期間:平成23年7月16日～8月15日(順不同)

企業・団体・氏名(敬称略)	金額(円)
平岡小学校幽谷分校	5,023
上蔵波夏まつり実行委員会	22,350
匿名(1件)	2,550
総計	29,923

※3月15日からの累計額は1,327,593円です。お
預かりした義援金は、社会福祉法人千葉県共
同募金会を通じて被災地へ送られます。

の生活に不安を抱えていました。また、原発
事故の影響で子どもの健康に不安を抱えて
いる親御さんも多くいらっしゃいました。
物資の配布では、雇用促進住宅の磐城宿
舎、常磐宿舎での配布の
補助活動を行いました。
最後に、業務に従事し
ていた6日間、災害ボラ
ンティアセンターへ来るボ
ランティアの数は、1日
当たり120人から2
50人となっていました。
連日100人以上
のボランティアの方々が
瓦礫撤去など様々な活
動を行っており、人と人
との助け合いの心を強く
感じました。
(山上拓也・岡部匡記)

大切に育てます

袖ヶ浦造園協同組合様より、放課後児童クラ
ブの子どもたちにカブトムシの幼虫をいただき
ました。毎日子どもたちがお世話をし、大きな
成虫になりました。ありがとうございます。



中富子どもクラブ



東日本大震災 災害の現場から

「千葉県社会福祉協議会と市町村社会福祉
協議会における災害時の相互支援に関する
協定」により7月11日(月)から16日(土)に
1名、同月27日(水)から8月1日(月)に1
名、福島県いわき市へ職員を派遣し、支援
業務に従事しました。
いわき市では、雇用促進住宅に入居され
ている被災者宅への訪問調査、NPO法人
による物資の配布の補助を行いました。
いわき市の最大の雇用促進住宅である内
郷地区等を担当し、2人1組で訪問調査を
行いました。大きな宿舎では、251部屋
のうち、249部屋に被災者が入居してお
り、訪問調査では、被災し、職を失った方(漁
業関係者や中小企業の従業員)が多く、今後

地震後4か月余たっても、津波で流
された車はそのままになっている。

ふくし 豆知識

防災編
3

もし、今袖ヶ浦で災害が起きたら……いざという時の
ため、日頃から防災備品の準備をしておきましょう。そし
て例えば避難所に少し支援が必要な方がいた場合の接
し方を知り、心の準備もしておきましょう。

認知症編 Part② 混乱(パニック)状態の時は

災害時など避難せざるをえない状況では、急激な環
境の変化から、認知症の症状が悪化することがあります。

- ①「声を出す」「立ち上がる」「動き回ろうとする」等の
行動が現れた場合は、抑えようとすると逆効果です。
●本人なりに要望や理由があるので、そっと尋ねて
みましょう。
●要望に応じられない場合も、否定しないで親身にな
って話を聞きましょう。
●落ち着かず、興奮状態が高まるような場合は、関
わる人を限定しましょう。関わる側が落ち着いて
いると、本人も落ち着くことができます。
例:笑顔とアイコンタクト。本人が安全に歩きまわ
れるようにして歩くなど。
- ②今何が起こり、どうしたらいいか、本人なりに不安に
思っています。
●記憶や判断力の低下が見られても、本人に向き合
い、今の状況をわかりやすく説明しましょう。
●本人が知りたいこと、わかってもらいたいことを紙
に書いて渡したり、見えるところに張りましょう。
例:今日は○月○日、今○時ごろです。ここは○
○体育館です。食べ物とは○時に配られます。

あつまれ ボランティア

袖ヶ浦市ボランティアセンター
イメージキャラクター「ゆりりん」

No.142

ボランティア登録数
(平成23年4月1日現在)

- 個人ボランティア：184名
- 登録ボランティア団体：53団体
- (内 ボランティア
連絡協議会加盟団体：24団体)

ゆりりんのたからもの



ボランティアセンターではボランティアをしたい人、ボランティアに来てもらいたい人をつなぐお手伝いをしています。

また1年を通して、ボランティアの知識向上を目的とした講座も開催しています。

平成23年4月1日現在、ボランティアセンターには1187名(個人ボランティア184名、登録ボランティア53団体)の方がボランティア登録しており、それぞれの場で活躍されています。ここで少し、どんなことをやっているか覗いてみましょう。

サニーヒルうたクラブ

サニーヒルうたクラブは、特別養護老人ホームサニーヒルで毎月第2木曜日に活動しています。

ボランティア 加藤さんより

サニーヒルでのボランティア活動を始めて25年位経ち「うたクラブ」の活動に参加して10年になり今日にいたっております。

現在、在籍は10名前後ですが常時5、6名で活動しております。

私たちは楽しく歌っておりますが、一番は入所の皆さまが楽しく過ごしてくださる事で私たちやる気を奮い立たせております。

これから会員拡大をして、楽しい「うたクラブ」活動にしていきたいものです。



活動の様子

ボランティアの体験講座

7月25日に行われた夏休みファミリーボランティア講座に、10家族24名の参加がありました。

盲導犬に関する話を聞いた後、実際にアイマスクをつけ盲導犬と歩いたりました。



みかんちゃんとの体験



うたクラブのみなさん

サニーヒル 我妻さんより

約50名の高齢者のみなさんと童謡、民謡、歌謡曲など幅広いジャンルの中から誰でも知っている歌、季節感のある歌などを唄っています。入所している高齢者の中には昔をなつかしみ涙ぐむ方もいて、普段と違う表情を見せて下さいます。ボランティアの方々との交流を含め、この会をとて楽しみにされています。当施設の月間行事としても定着した活動となっています。

参加者の声

● まつくらで何も見えなかったけど、盲導犬が段差などを教えてくれたので、安心して歩けた。盲導犬はしっかり練習してすごいなと思いました。みかんちゃんありがとう。

● さいしよはちよつと怖かったけど、少しなれてみかんちゃんのできて良かったです。

● 視覚障害の方の情報の必要性や不安などの気持ちを一時でも共感する貴重な時間でした。

● 盲導犬関係には飼育ボランティアなどがあります。今後の講座は、あつまれボランティアを見てね。

こんなボランティアもあります。

傾聴(話し相手)・面会・行事・将棋・歌・施設の手伝い・敬老会などでの演芸披露・音訳・移送(病院への通院など)・花壇の手入れ・環境整備・収集 など



「ゆりりん」

あなたの力、やさしさを待っている人がいます。人のために始めた活動も、ボランティアを通して性別や年代を超えたいつもと違う仲間と出会い、いろいろな経験をしていくことで、新しいあなた自身の宝物になるかもしれません。ボランティアセンターではみなさんの、お手伝いをしたいと思っています。みなさんの宝物がボランティアセンターの宝物となって、ゆりりんの両手いっぱいになることを願っています。

「誰もが住みよいまちづくりのために私にできるボランティア」

傾聴ボランティアフォローアップ講座

傾聴ボランティアとは、相手の話を否定せずにきちんと受け止めて「聴く」ことで、相手の方に生きる元気、活力を持ってもらえるように支援する活動です。

今回は以前傾聴ボランティア講座を受けた方や、活動中の方を対象にフォローアップ講座を開催します。

日時 11月18日・25日
午前10時～午後3時
場所 袖ヶ浦市社会福祉センター会議室(袖ヶ浦公園前)
内容 傾聴についての講義と演習
講師 特定非営利活動法人ホー

対象

傾聴の講座を受けたことがあり、受講後活動の意志がある方と現在活動中の方。(市内在住・在勤の方優先)

受講料

1,000円(資料代)
定員 30名(応募多数の場合抽選)

申込締切

10月21日(金)

申込・問合せ

ボランティアセンター
☎63-3988(直通)
☎63-3888(代表)

ボランティア募集

移送サービス付添ボランティア募集

活動日 月に1、2回程度、あなたの都合のよい日(平日のみ)の活動です。

活動時間 午前9時から午後4時のうち、3～4時間程度(午前中の受診が多いです)

活動内容 利用者の方の受診の際、車の乗り降りや受付などでお手伝いをしたり、お話し相手になっていただく活動です。性別・資格は、問いません。

♪ 火曜日・金曜日活動できる方、大歓迎です。

♪ 社協では、ご自分で病院などに行くことが難しい高齢者や障がいをもっている方を、ボランティアが送迎する事業を行っています。

付添ボランティアを募集しています。

♪ 利用者の方からの声

- ・その日によって受診に時間のかかる時もありますが、ボランティアの方は嫌な顔もせず自宅まで送ってくださるので感謝しております。
- ・外出する機会がないので、ボランティアの方に会えるのを毎月楽しみにしています。
- ・いつも親切にさせていただいて、感謝の気持ちでいっぱいです。

申込・問合せ

袖ヶ浦市社会福祉協議会 ☎ 63-3888

収集ボランティアにご協力ありがとうございました (ペットボトルキャップ・使用済み切手などの寄贈)

平成23年7月1日～7月31日(順不同・敬称略)：袖ヶ浦菜の花苑 (株)トーヨー施工サービス 蔵波台つくも会 ちばぎんVネットクラブ 手話サークル「めだかの会」 犬飼トラヨ 桜井千恵 高山洋子 小林幸子 松田トメ子 佐久山武夫 武藤美智代 土屋則子 石渡榮 松崎幸子 三股道子 吉田安子 越後千代 山口純平 鴨川重實 匿名4名

皆様から寄せられた収集物は、社会福祉協議会や福祉団体、環境団体の活動に役立てられます。



お知らせ

東京都千葉福祉園 園まつり

日時 10月2日(日) 雨天決行
午前10時～午後2時

場所 東京都千葉福祉園(代宿8) 総合訓練センター前周辺
催し物 生産品販売・フリーマーケット、音楽、太鼓、踊り、模擬店など
その他 駐車場については係員の指示に従ってください。
問合せ 東京都千葉福祉園 ☎62-5348 担当 若澤